



MOTOARAKAWA

武蔵第六天神社周辺

TANeFUNe乗船体験  
元荒川和船まつり(8/29のみ)

BOARDING  
D 8月 29日(土) 30日(日)

# 種は船

in さいたま

種は船プロジェクト in さいたま

TALK SESSION  
C 8月 23日(日)

種は船プロジェクト関連トーク  
「さいたまの水路を巡って」

桜環境センター

WORKSHOP & BOARDING  
A 8月 19日(水)

戸田リバーステーション

CRUISING TOUR  
B 8月 21日(金) 22日(土) 23日(日)

TANeFUNe荒川乗船ツアー  
@戸田リバーステーション

さいたまの

水路をたどる

「朝顔の種の形をした船(TANeFUNe)が  
海とつながるさいたまの水路をたどりながら、  
人と人、地域と地域をつなぐアートプロジェクト。  
水辺からの視点で人びとの記憶に触れ、  
まちと人の関わりを見つけていくプログラムを  
ぜひお楽しみください。」

SAITAMA



海から川へ  
種のカタチの船が

岩淵リバーステーション

WORKSHOP & BOARDING  
A 8月 19日(水)

WORKSHOP & BOARDING  
A 8月 18日(火)

堀切リバーステーション

ARAKAWA

小松川リバーステーション

WORKSHOP & BOARDING  
A 8月 18日(火)

東京夢の島マリーナ

Tシャツに川  
の記憶を描く  
ワークショップ  
& 乗船体験

WORKSHOP & BOARDING  
A 8月 17日(月)

TOKYO-BAY

# 2015.8.17...30

上記開催期間中、8月20、24、25、26、27、28日の開催はなし

会場：荒川(東京湾河口～さいたま市桜区)元荒川(さいたま市岩槻区)



# 種は船

in さいたま

さいたまトリエンナーレ2016 プレイベント  
種は船プロジェクト in さいたま

「朝顔の種の形の船」TANeFUNeが、東京とさいたまを結ぶ荒川を航行し、  
城下町岩槻を流れる元荒川にもお目見えします。



# A 17

日[月]

Workshop  
& Boarding



## A 東京夢の島マリーナ

(東京都江東区)

[アクセス]新木場駅(東京メトロ有楽町線・JR京葉線) [アクセス]東大島駅(都営新宿線)より徒歩13分  
りんかい線)より徒歩15分

# B 21

日[金]

Cruising Tour



### 《注意事項》

◎ワークショップ、ツアーともに屋外での実施になります。  
水分補給などの熱中症対策をお願いいたします。  
◎天候によって中止となる場合があります。中止の場合は、  
当日8時30分までにウェブサイトにてお知らせ致します。

## Tシャツに川の記憶を描く ワークショップ&乗船体験

予約不要 無料

荒川河川敷にTANeFUNeが立ち寄り、河岸で川の記憶をTシャツに描くワークショップと乗船体験を実施。ワークショップで描かれたTシャツや絵はお預かりして、Bの乗船ツアー(8月21日~23日)で訪れる「市」《river-T island》や東京夢の島マリーナで展示(9月上旬~10月上旬予定)、さいたまトリエンナーレ2016で活用します。乗船体験では、停泊中のTANeFUNeへの乗船や短時間の荒川航行を予定しています。

◎ファシリテーター:日比野克彦、TANeFUNeクルー

◎スケジュール

- 8月17日[月] 14:00~16:00 東京夢の島マリーナ
- 8月18日[火] 10:00~12:00 小松川リバーステーション
- 14:00~16:00 堀切リバーステーション
- 8月19日[水] 10:00~12:00 岩淵リバーステーション
- 14:00~16:00 戸田リバーステーション

## THE SEED IS A SHIP

※各回、開始30分前に開場します。  
雨天決行、荒天中止



Photo:Naoto Kita

# B 22

日[土]

# B 23

日[日]

## TANeFUNe荒川乗船ツアー @戸田リバーステーション

無料  
要申込

水先案内人・日比野克彦とともにTANeFUNeに乗って荒川の冒険ツアーへ出発。船でしか行けない荒川のとある場所に「市」《river-T island》を出現させ、そこを訪ねる約2時間の運行です。船によって行われていたモノと人の移動と交流の場を創出します。

◎ツアースケジュール

- 8月21日[金] ①10:45-12:30 ②15:45-17:30
  - 8月22日[土] ③10:00-11:45 ④13:30-15:15
  - ⑤15:45-17:30
  - 8月23日[日] ⑥10:00-11:45 ⑦13:30-15:15
- ※日によってツアー開始時間が異なります。  
ご注意ください。  
※雨天決行・荒天中止  
(雨天の場合は、雨具をご持参ください)  
※1ツアーの所要時間は、1時間45分を予定。



### 申込方法

◎往復はがきまたはEメールに、  
①郵便番号・住所 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④電話番号 ⑤希望するツアー番号  
⑥参加希望人数(最大3名)を記入の上、下記へお送りください。

◎送付先:  
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4  
さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局(さいたま市文化振興課トリエンナーレ係)宛  
メール:bunka-shinko@city.saitama.lg.jp

◎申込〆切:8月7日(金)  
※往復はがきは当日消印有効。当選者には、8月17日(月)までにご連絡致します。

◎定員:各回3名  
(希望者多数の場合は、厳正なる抽選のうえ乗船者を決定します)

◎参加条件:  
・小学生以上の方(但し、小学生は、保護者の同伴が必要です)  
・トリエンナーレの広報や記録等のため、皆さまの様子を撮影するご承諾  
・下船後のインタビュー取材への協力や体験記の作成  
※参加者には、「さいたまトリエンナーレ2016」と、「種は船プロジェクト」への  
応援・協力(広報、イベント参加等)をお願いすることがあります。

## river-T island



# C 23

日[日]

予約不要 無料

Talk Session

## 種は船プロジェクト関連トーク 「さいたまの水路を巡って」

さいたまで活動する市民の皆さんや研究者をお招きし、川・水路の風景から、  
知られざる「さいたま」を浮かび上がらせるトークセッション。  
「種は船プロジェクト」の来年の活動アイデアも語り合います。

- ◎日時:8月23日(日)17:00~19:15
- ◎会場:さいたま市桜環境センター 2階 さくらスクエア(さいたま市桜区新開4-2-1)
- ◎定員80名(当日先着順)。予約不要、参加費無料。

### [一部:活動報告] 日比野克彦 × 中津原努

(種は船プロジェクト・アーティスト) (さいたま市景観市民委員会事務局)

### [二部:トークセッション] 日比野克彦 × 藤原梯子 × 深堀清隆 × 芹沢高志

パネリスト:  
(種は船プロジェクト・アーティスト) (NPO法人水のフォーラム理事長)  
進行:森真理子  
(埼玉大学准教授) (さいたまトリエンナーレ2016・ディレクター) (さいたまトリエンナーレ2016・プロジェクトディレクター)



## C さいたま市桜環境センター

(さいたま市桜区)

[アクセス]武蔵浦和駅・西浦和駅より桜環境センター無料送迎バスまたは浦和駅西口・中浦和駅より志木駅東口行きバスで「櫻沼」下車徒歩約5分



## D TANeFUNe 乗船体験会場

(さいたま市岩槻区)

[アクセス]岩槻駅(東武岩槻線)より越谷駅方面行きバスで「大戸」下車徒歩約4分

# D 29 30

日[土]

日[日]

Boarding

## TANeFUNe乗船体験

予約不要

[※8/29は元荒川和船まつり]

元荒川の美しい風景の中で乗船体験。8月29日は城下町岩槻の舟運文化を今に甦らせる「元荒川和船まつり」(主催:元荒川和船まつり実行委員会)に参加し、屋形船とTANeFUNeが共演します。

- ◎日時:8月29日(土)、30日(日)10:00-16:00
- ◎会場:武蔵第六天神社周辺(さいたま市岩槻区)※受付はつきのき広場
- ◎参加費:500円(8/29のみ)
- ◎ファシリテーター:TANeFUNeクルー

※8月29日のTANeFUNeへの乗船体験は、元荒川和船まつりへの参加が条件となります。  
※川の水位によっては、乗船体験を中止し、内容が変更になる場合があります。

※元荒川和船まつりは、8月29日が雨天の場合、8月30日に順延します。

# 種は船

種は船プロジェクトについて

## PROFILE

参加アーティストプロフィール



日比野克彦 (アーティスト)

1958年岐阜市生まれ。東京藝術大学大学院修了。各地で地域の人々と制作を行い、社会でアートが機能する仕組みを追求。受け手の力に光を当てるアートプロジェクトを展開する。主なアートプロジェクトとして、「明後日朝顔プロジェクト」「海底探査船美術館一昨日丸」「アジア代表日本」など。現在、東京藝術大学先端芸術表現科教授、日本サッカー協会理事。

2003年、新潟県十日町市助平で、遠くから来る人を迎える気持ちを花に託した地元の人びとと日比野克彦が出会ったことをきっかけに始まった「明後日朝顔プロジェクト」。地域の人と朝顔を育て、秋に収穫された種が各地に伝わると、種が船のように人を乗せて人と人、地域と地域を結んでいく。その様子から、朝顔の種のかたちの船「種は船」も誕生した。2007年、第一号のダンボール製《種は船》などを経て、初の自走式小型船《TANeFUNe》が、京都府舞鶴市の人々と3年かけて造船された。TANeFUNeは、2012年、舞鶴～新潟を81日かけて航海し、2013年宮城県塩竈市の浦戸諸島を訪ねて松島湾を結び、2015年夏、さいたまに到着した。



TANeFUNeクルー (喜多直人、中島佑太、菊池良太ほか)

全国各地に広がるこれまでの「種は船プロジェクト」ワークショップや航海を支えてきたメンバーから、今年は写真家の喜多直人と、アーティストの中島佑太、菊池良太がメインで参加。これまでのプロジェクトで積み重ねられてきた記憶とノウハウとともに、さいたまのプロジェクトを盛り上げます。

## さいたまトリエンナーレ2016とは



**SAITAMA  
TRIENNALE  
2016**  
さいたま トリエンナーレ 2016

126万人が生活するさいたま市に、世界に開かれた創造と交流の現場をつくりだすことを目指す国際芸術祭。テーマは「未来の発見!」。アートを鑑賞するだけでなく、共につくる、参加する芸術祭です。まちの成り立ちや知られざる自然、土地の歴史など、生活都市ならではの魅力が見える、市内のさまざまな場所が会場となります。国内外のアーティストたちが発見する、多様で多彩なさいたま。市民の皆さん、観客の皆さんとともに、自分たちのこれからの未来を発見していきます。2015年度はプレイベントとして、本番となる2016年に繋がるプロジェクトを市内各所で展開します。

主催:さいたまトリエンナーレ実行委員会  
問い合わせ先(受付時間 平日8:30~17:15)  
さいたまトリエンナーレ実行委員会事務局  
(さいたま市 スポーツ文化局 文化部 文化振興課 トリエンナーレ係)  
〒330-9588 埼玉県さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号  
Tel: 048-829-1225 Fax: 048-829-1996 Mail: bunka-shinko@city.saitama.lg.jp

詳しくはウェブサイトへアクセス!

2016年9月24日[土]-12月11日[日] ※予定

<http://saitamatriennale.jp/>